津屋崎中学校

全国学力・学習状況調査 及び 福岡県学力調査について

令和８年４月２１、２３日（月・木）に第３学年を対象として実施された、「全国学力・学習状況調査（国語、数学、英語、生徒質問紙）」、及び令和８年５月２１日、２２日(木・金)に第１・２学年を対象として実施された「福岡県学力調査」の結果についてお知らせします。また、この調査結果をもとに本校教育の成果と課題を分析したうえでの、今後の改善・充実のための取組も合わせてお知らせいたします。

１． 全国学力･学習状況調査 福岡県学力調査とは

【 調査の目的 】

◇ 全国学力・学習状況調査（第３学年対象）

全国学力・学習状況調査は、中学 3 年生の学力や学習に対する意識などを把握し、全国的な学力の状況や、教育の成果・課題を明らかにすることを目的としています。調査結果は、国や自治体の教育の改善、学校での授業の工夫、生徒一人ひとりの学びの見直しに役立てられます。すべての生徒がよりよく学べる環境づくりに生かされます。

◇ 福岡県学力調査（第１、２学年対象）

福岡県学力調査は、第１･2 学年の生徒を対象に、基礎的・基本的な学力の定着状況や学習・生活習慣を把握し、今後の学習指導の充実や個別の支援につなげることを目的としています。結果は学校の指導改善やご家庭での学習の見直しにも活用されます。

【 調査の内容 】

	実施学年	調査内容・問題の類型	
全国学力・学習状況調査	第３学年	国語	学習指導要領に示されている知識及び技能、思考力、判断力、表現力等の内容に基づき、全体を視野に入れながら中心的に取り上げるものを精選した出題。
		数学	基礎的・基本的な知識及び技能や、その知識及び技能が、問題解決をしていく過程でどのように用いられているかについて明確にした出題。
		英語	「聞く」「読む」「書く」「話す」の４技能について、日常的な場面で必要な情報や要点を捉え、自分の考えや気持ちを英語で適切に表現する力を問う問題。
福岡県学力調査	第１・２学年	国語	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容を問う問題。
		数学	知識･技能等を実生活の様々な場面に活用する力などにかかわる内容を問う問題。
		英語（２年のみ）	知識・技能、思考力・判断力・表現力等の内容を基に、英語で「聞く」「読む」「書く」「話す」の４技能を総合的にみる問題が出題。

本校では学力状況調査問題を次のようにとらえています。**学力調査の結果は、学力の特定の一部であり、また単に正答率の高低だけを評価するものでもありません。**むしろ、どのような力が身についていて、どのような点に課題があるのかを把握し、今後の授業改善や学習支援の充実に役立てるための大切な資料と位置づけています。

２． 調査の結果及び分析と改善点

【3年生結果】

全国学力・学習状況調査　平均正答率（3 年生）		
国語	数学	英語
全国及び県平均に比べて ほぼ同じ	全国及び県平均に比べて やや下回っている	全国及び県平均に比べて 下回っている

● 分析と改善点

国語	分析	【成果】 ○領域別・観点別のいずれにおいても全国平均・県平均を上回っている。特に、「読むこと」領域および記述式問題における成果が顕著であり、無回答率も全国平均を下回っており、「諦めずに自分の考えを最後まで書ききる姿勢」が身についている。擬態語「きっぱり」の効果の記述や「ら抜き言葉」の選択、文脈から条件にあう語句の抜き出しが非常に高かった。 【課題】 ●「ら抜き言葉」が得意な反面「投げられる」の文法的な機能の識別や助動詞「れる・られる」の意味や、質問をしながら「相手の発言のポイントや質問の意図を捉える問題に課題が見られた。
	改善点	☆文法用語の暗記ではなく「文脈によって意味がどう変わるか」を考える比較演習、グループワークにおいて意見の発表だけではなく「相手の発言のポイントをメモする」活動を意識的に設定していく。 ☆「最後まで書く」強みを活かしつつ、出題条件や指定語句を過不足なく盛り込むための演習時間を設けていく。
数学	分析	【成果】 ○「数と式」の領域では、具体的な場面において正負の数を用いて変化や状況を表す問題や、問題解決の手順にしたがって数学的に説明する問題で高い正答率となった。 【課題】 ●「図形」の領域において、合同条件を用いた証明問題や仮定の条件を選ぶ問題や「データの活用」において、度数分布多角形の特徴を基に判断の理由を説明する問題で課題が見られた。
	改善点	☆小テストや単元テストを通して「数と式」「関数」「図形」「データの活用」などの基礎的な知識・技能の定着を全般的に図ります。 ☆二学期に学習する「図形」の領域において、根拠を整理して筋道を立てて証明・説明する学習活動を多く取り入れます。また、1・2 年生で学習した「平面図形・空間図形」の復習も並行して進めていきます。
英語	分析	【成果】 ○習熟度層（IRT バンド 1）の割合が 2.2%と県・全国平均を下回っており、基礎的な学習内容の定着に成果が見られた。また、「聞くこと」の平均正答数は県と同水準であり、「話すこと」においても身近な話題について理由を添えて話す問題（問題 16）で県・全国平均を上回ることができた。 【課題】 ●「読むこと・書くこと」「話すこと」において、まとまった文章の概要や要旨を正確に捉えたり、自分の考えやその理由を論理的に表現したりする問題で、県・全国平均を下回り課題が見られた。特に上位層の割合を高めることや、発信技能（スピーキング・ライティング）における無解答率の軽減が課題である。
	改善点	☆帯活動や小テストを通して、既習の基本文型や語彙のさらなる定着を図り、正しく活用できる基礎的な英語力を培います。 ☆単元終末における表現活動（スピーキング・ライティング）を充実させ、ICT を活用して自分の考えや理由を即興的・論理的に伝える練習や、まとまりのある文章を読み解く演習を取り入れることで、思考力・判断力・表現力を高めます。

【2年生結果】

福岡県学力調査 平均正答率（2 年生）		
国語	数学	英語
全国及び県平均に比べて ほぼ同じ	全国及び県平均に比べて やや上回っている	全国及び県平均に比べて ほぼ同じ

● 分析と改善点

国語	分析	【成果】 ○「思考・判断・表現」や「話す・聞く、書く」等の記述式問題は全て県平均を上回り、特に登場人物の心情を他の描写を踏まえて記述する問題で成果が見られた。これは、自分の考えを言葉にし、他者と交流する活動の継続が、文章を根拠に表現する力につながったと考える。また、文章の推敲問題も県平均を上回っており、書いた文章を見直してよりよい表現に修正する活動も成果に結びついた。 【課題】 ●「情報の扱い方、我が国の言語文化」は県平均を下回り課題が見られた。自分の考えをもつ指導を重視してきた一方、文章や資料から必要な情報を取り出し、考えるための手がかりを見つける指導に不十分な面があった。
	改善点	☆漢字や文法などの知識を身につけるだけではなく、相手や目的に応じて工夫して表現できるように、実際の場面を想定して活用する学習に取り組んでいく。 ☆いくつかの文章や資料を見比べて必要な情報を集め、「なぜそう考えたのか」という理由をはっきりさせて自分の考えを伝える。
数学	分析	【成果】 ○正負の四則混合計算や比例式を正確に計算でき、県平均を上回った。また、回転移動や体積など公式等を活用した図形の処理も定着している。資料の扱いにおいても、度数分布表やドットプロットから必要な情報を正確に読み取り処理する力が身に付いており、資料から情報を読み取り活用する力でも高い成果が見られた。 【課題】 ●「逆数」や「最頻値」などの数学用語について、その意味を十分に理解できておらず、定着していない。用語を具体的な数や資料と結び付けて捉える力に課題がある。 ●グラフを基に判断し、その理由を説明することが十分にできておらず、根拠を明確にして表現する力が定着していない。
	改善点	☆数学用語を具体的な数や図、資料と関連付けて扱い、その意味を自分の言葉で説明する活動を取り入れ、用語の理解を定着させる。 ☆「答え＋理由」の型を示し、グラフのどの部分を根拠にしたのかを明らかにして説明する活動を繰り返し行うことで、根拠を明確にして表現する力を育てる。
英語	分析	【成果】 ○短い英文を聞き取る問題で県平均を上回り、教科書本文を活用したリスニング練習の成果が見られた。また、３人称単数現在形など語形変化を伴う問題でも県平均を超え、継続的な復習による基本文法の定着が確認できた。一方で、未定着の生徒も一部見られるため、今後も継続的な復習指導を行っていく。 【課題】 ●自分と他者の会話が自然になるように並び替える問題の正答率が低かった。一文ずつを正確に読む力も必要だが、会話文全体をおおまかに読み取る力をつけていく必要がある。 ●ポスターの中から、必要な情報を読みとる問題で正答率が低かった。ある英文から必要な情報を読みとる力をつけていく必要がある。
	改善点	☆授業の中で、教科書の会話文を自然に並び替える問題にトライするなど、日頃から会話文の概要を捉える練習にも取り組んでいく。 ☆ある英文に対して、質問されたことやその場面から「必要な情報は何か」を意識して英文を読むことが大切である。日頃から英文を読むとき、目的意識をもって文を読む場面を設定する。

【1年生結果】

福岡県学力調査 平均正答率（１年生）	
国語	数学
全国及び県平均に比べて ほぼ同じ	全国及び県平均に比べて ほぼ同じ

● 分析と改善点

国語	分析	【成果】 ○「言葉の特徴や使い方」などの基礎的・基本的な内容については、一定の定着が見られる。また、短答式・記述式の問題にも比較的対応できている。 ○設問別では、文章の内容や表現を適切に捉え、県平均を上回る問題も見られ、文章から必要な情報を読み取る力が身に付いている。 【課題】 ●「知識・技能」に比べて「思考・判断・表現」の正答率が低く、身に付けた知識を活用して考えを表現することに課題がある。 ●文章と図・資料を関連付けたり、本文を根拠として自分の考えを説明したりする問題の正答率が低く、情報を関連付けて読み取る力に課題がある。
	改善点	☆文章と図・表・資料を関連付けて読み取る活動を取り入れ、複数の情報を比較・整理して考える力を育てます。 ☆「なぜそう考えたのか」「どこが根拠なのか」を説明する活動を日常的に取り入れ、根拠を明確にして自分の考えを表現する力を育てます。
数学	分析	【成果】 ○四則計算や小数の計算に関する問題では，県平均を上回る正答率であった。また，問題場面の数量関係を理解し，式に表すことができる。 【課題】 ●分数の乗法や逆数を求める問題では，正答率が低く，分数の計算方法が定着していない。 ●主張の根拠となるグラフや表を選ぶ問題では，正答率が低く，与えられた情報をもとにデータを読み取る力が定着していない。
	改善点	☆小テストや単元テストを通して，基礎的な知識や技能の定着を図ります。 ☆関数や図形の単元において，式・表・グラフと関連させながら根拠を明らかにして課題解決する活動を取り入れます。

3. 生徒への質問事項について

3年生で実施された、「全国学力・学習状況調査の質問紙」と同じような内容の質問を、令和８年度前期学校自己評価においても実施していますので、本校生徒自身が回答した内容と傾向についてお知らせいたします。
【評価概要】アンケートの質問に対し生徒は4段階で回答※。このうち4と3の回答割合を合計したものを自己評価に記載しています。（※4＝とてもあてはまる／3＝あてはまる／2＝あまりあてはまらない／1＝あてはまらない）

全国学力・学習状況調査		前期学校自己評価（生徒回答）	
質問項目	全国・県との比較（3 年生）	質問項目	学校平均
①自分には良いところがある。	全国・県をやや下回っている	同左	86.3%
②将来の夢や目標を持っている。	全国・県とほぼ同じ	自分の希望をかなえるために必要な家庭学習を考え、自学など計画的に取り組んでいる。	67%
③人の役に立つ人間になりたい。	全国・県とほぼ同じ	すすんで地域の行事やボランティアに参加している。	43.9%
④いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。	全国・県とほぼ同じ	同左	99.3%
⑤学校の授業時間以外に、平日“１ 日 １ 時間以上”勉強をしている。	全国・県とほぼ同じ。	同左	59.6%
⑥地域や社会をよりよくするために何かしてみたいと思う。	全国とほぼ同じ。 県をやや下回っている。	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。	6%

- 「自分には良いところがある」は全国・県をやや下回っており、改善の余地がある。他者に認められる体験や自己の成長を実感できる機会を増やし、肯定的な自己評価を育む取り組みを強化したい。一方、「いじめは許さない」意識は非常に高く人権教育の定着が見られるため、相手の立場を考える学習や道徳的判断力を育む指導を継続していく。
- 授業外での学習時間確保や、目標に向けた計画的な家庭学習の取り組みには課題が残る。今後は放課後学習の場や時間を確保する工夫を行うとともに、適切な課題設定や学習の見通しを持たせる指導を通じ、個に応じた学習習慣の定着を図っていく。
- 進んで地域活動に参加する生徒がいる一方、地域社会の問題自体に関心を持つ生徒が少ない点が課題である。今後は、地域の課題を学習のテーマとして扱う探究的な学びを進め、生徒が自分たちの地域に誇りをもち、社会の一員として行動できる力を育てていきたい。

（３３）	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	33	69	35	13
		21.9	45.7	23.2	8.6
		23.3	50.5	20.2	5.8
		22.1	50.2	21.2	6.4
（２３）	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	4	28	48	34
		2.6	18.5	31.8	22.5
		7.9	19.5	29.1	20.6
		8.9	21.2	31.5	19.5

（１４）	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	106	42	2	0
		70.2	27.8	1.3	0.0
		72.3	24.0	2.5	0.9
		69.8	26.1	2.8	1.1
（１２）	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	120	20	8	1
		79.5	13.2	5.3	0.7
		79.8	16.0	2.8	0.9
		76.3	18.8	3.2	1.0

（１０）	将来の夢や目標を持っていますか	51	45	37	16
		33.8	29.8	24.5	10.6
		38.9	29.1	20.4	11.3
		37.4	30.2	20.5	11.5
（８）	自分には、よいところがあると思いますか	52	66	27	5
		34.4	43.7	17.9	3.3
		40.8	43.5	11.2	4.2
		41.0	43.0	11.3	4.5